

「朝日小学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

奄美市立朝日小学校

2 学年・人数

1年生から6年生（計637人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

令和5年11月2日（木） 9:25～10:10 朝日小学校校庭

(2) 発表の日時・場所

発表の予定は無し

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

(1) 名称

朝日小学校八月踊り（あさひしょうがっこうはちがつおどり）

(2) 由来

奄美群島に広く伝わる収穫期の踊りである。今年度の豊年に対する感謝や来年度への祈念が込められている。その起源は古くはっきりしていない。

本校区でもそれぞれの集落で伝えられているが、踊りは微妙に異なり、各集落が地域の伝統文化として継承している。

(3) 構成等

三味線やチジン（太鼓），指笛でリズムを取り，円形に回りながら踊る。男女それぞれ踊り方が異なり，だんだんと速くなるリズムに乗って掛け合いながら踊る。

5 保存会や地域との連携の具体

校区内の最大集落である浦上地区保存会の協力のもと実施している。毎年，運動会種目として実施するため，公民館長さんにご指導を依頼し，9月中に全校で練習してきたが，今年は学校自由参観日に合わせ，附属幼稚園型認定こども園児と共に踊り，その様子を保護者や地域の方に参観していただいた。練習には地域住民30人ほどを招き，ご指導いただいた。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

地域での八月踊りの練習の様子を撮影したビデオを各学級で視聴し，踊りを大まかに覚えてから活動に臨ませた。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



【浦上保存会の皆さん】



【踊り方の確認中】



【園児も一緒に】



【大きく輪になって】

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【教職員】

- ・ 活動本番では指導者として地域住民の方々も数多く参加してくださった。また、附属幼稚園型認定こども園児や学校自由参観の保護者も参加するなど、とてもにぎやかなものとなった。
- ・ 踊りの練習ではなく、地域の伝統行事にみんなで親しもうというねらいで取り組んだ。踊った経験の少ない低学年児童も、上級生や大人から教えてもらいながら、みんな笑顔で楽しそうに踊る姿が見られた。
- ・ 運動会での発表を想定し、これまでは9月に計画していた活動であったが、今後は今年度のようなねらいや時期で実施していくこととしたい。
- ・ 今年度は旧盆に各地域で八月踊りが実施され、それぞれの集落で児童も参加した。自治会長さんからは、「以前と比べると参加者がかなり少なくなっている、もっと多くの児童に参加してもらいたい」との声も聞いた。来年度は夏休み中の地域行事として、学校からももっと強く参加を呼びかけていきたい。
- ・ 古くから伝わる伝統文化が途切れることのないよう、学校も地域と連携して継承活動に関わっていきたい。